

小児訪問看護研修プログラム：はじめよう小児訪問看護（基礎編）

	カテゴリー	時間	講義名	目的	到達目標	学習方法	具体的な内容	
							講義	演習等
1 日 目	②医療・看護の知識各論	2時間	訪問看護の実際	訪問看護の実際を理解する	・小児訪問看護の実際が理解できる。	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児医療の現状と課題（NICUでケアを受ける子どもの状態やNIC満床U問題の背景など） ・新生児医療からの退院支援の実際や課題（地域の医師や訪問看護ステーションとの連携） ・新生児医療を受ける家族の現状と課題 ・小児訪問看護の実際 	
	①重症心身障害・小児医療概論	2時間	診療所が実施する小児在宅医療の実際	小児在宅医療を支える地域医療の役割・機能について理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・小児在宅医療に関する開業医の取り組みが理解できる ・地域医療における開業医の役割・機能について理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・地域での訪問看護の連携の実際について ・在宅医などとの地域連携について ・小児科医ではない在宅医との連携について ・小児科医の在宅医療の実際と課題について ・大学病院などの医療連携について 	
	②医療・看護の知識各論	2時間	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像の理解と対応	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像を理解し、その対応、かかわりについて学びを深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害児者の原因となる疾患、状態像と合併症について理解できる ・重症心身障害児の状態像に対応した治療方法やかかわりについて理解できる 	講義		
	①重症心身障害・小児医療概論	1時間	小児看護の現状と課題	新生児医療の動向、NICUでの医療・看護の役割、機能について	<ul style="list-style-type: none"> ・新生児医療の実際と動向が理解できる ・NICUでケアを受ける子どもとその家族の状況が理解できる。 ・NICUの医療従事者のかかえる課題が理解できる。 ・小児訪問看護の実際が理解できる。 	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害の原因となる疾患の合併症や治療について（出生前・出生時から新生時期・新生児期から18歳までの時期に分けた原因） ・重症心身障害となる疾患をもつ子どもの成長発達の実状と対応について（事例をまじえて） 	
2 日 目	②医療・看護の知識各論	3時間	脳性まひ・筋疾患・染色体異常などの主な疾患について	重症心身障害児の主要疾患・病態について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・脳性まひについて理解する ・代表的な筋疾患の病態について理解する ・代表的な染色体異常の病態について理解する ・各疾患の治療について理解できる ・筋緊張の病態について理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・脳性まひについて ・代表的な筋疾患の病態について ・代表的な染色体異常の病態について ・各疾患の治療について ・筋緊張の病態について 	
	③ケア・援助論	2時間	骨折・移乗介助・更衣	骨折の機序、原因、骨折予防に重点をおいた移乗介助や更衣の際の注意点を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・骨の解剖生理を理解できる ・骨折予防の注意点を理解できる ・移乗の際の注意点を理解できる ・更衣の際の注意点を理解できる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> ・骨の解剖生理について ・骨折予防の注意点について ・移乗の際の注意点について ・更衣の際の注意点について 	映像を用いた講義
3 日 目	②医療・看護の知識各論	6時間	子どもの成長発達とフィジカルアセスメント	子どもの発達・生理学的変化を理解できる	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長発達について理解できる ・子どもの全身アセスメントの方法が理解できる ・フィジカルアセスメントの方法を演習できる 	講義(3H)・演習(3H)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの身体の生理的な特徴などについて（おとなと子どものフィジカルアセスメントの違いや詳しい生理学的変化の違い） ・子どもの成長発達について ・フィジカルアセスメント技術 ・子どもに特長的な感染症について（病態と治療麻疹・風疹・水痘・手足口病・流行性耳下腺炎・尿路感染症・MRSAなど） ・予防接種について 	フィジカルアセスメント「問診」「視診」「聴診」「触診」「打診」を子どものシミュレーターを基に演習する。（フィジカルアセスメント時の注意点や正常・異常状態や数値を口頭で提示しながら、進行する）
⑤施設等でのケアの実際		1日	診療所におけるケアの実際を学ぶ	小児在宅医療を支える地域医療の実際を学ぶ	診療所において見学実習			
		1日	NICUにおける実際のケアを学ぶ	NICUの機能・役割を理解し、NICUにおける看護の実際を学ぶ	NICUにおいて見学実習			
		1日	医療型入所施設・療養介護における実際のケアを学ぶ	入所施設の機能・役割を理解し、施設における看護の実際を学ぶ	入所施設において見学実習	<ul style="list-style-type: none"> ・同行訪問、同行見学を実施する ・訪問研修、見学時間などは、各施設で調整する ・各施設でオリエンテーションを受ける（各施設の役割、機能、従事する職員数、地域の特性、契約利用者の状況などの講義を受ける） 		
		2日	訪問看護の実際を学ぶ	小児訪問看護の機能・役割を理解し、家庭におけるケアの実際を学ぶ	訪問看護ステーションにおいて見学実習			
		1日	特別支援学校における実際のケアを学ぶ	特別支援学校の機能・役割を理解し、学びの場における看護の実際を学ぶ	特別支援学校において見学実習			
		1日	通所施設における実際のケアを学ぶ	通所施設の機能・役割を理解し、日中活動の場における看護の実際を学ぶ	通所施設において見学実習			

小児訪問看護研修プログラム：スペシャリストを目指そう（スキルアップ編）「呼吸すること」



全国訪問看護事業協会

	カテゴリー	時間	講義名	目的	到達目標	学習方法	具体的な内容	
							講義	演習等
1日目	②医療・看護の知識各論	3時間	呼吸障害について	呼吸のメカニズムを理解し、呼吸障害に対する治療とその看護について理解する	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸のメカニズムを理解する 呼吸障害のメカニズムを理解する 呼吸障害に対する治療について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸のメカニズムについて 呼吸障害のメカニズムについて 呼吸障害に対する治療について(看護における注意点なども含める) 	
		3時間	心疾患(心奇形)について	生まれつき心臓の形と機能に異常のある「先天性心疾患」について理解し、治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 先天性心疾患について理解する 先天性心疾患の治療方法について理解する 先天性心疾患の日常生活の注意点について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 先天性心疾患について 先天性心疾患の治療方法について(手術の方法なども含む) 先天性心疾患の日常生活の注意点について 	
2日目	②医療・看護の知識各論	2時間	循環器について	循環器の機能、疾患について理解し、治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 循環機能を理解する 循環器疾患について理解する 循環器疾患の治療方法について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 循環機能について 循環器疾患について 循環器疾患の治療方法について 心臓の冠動脈に病変を残す「川崎病」、学校検診でみつける「不整脈」や「心筋症」について 	
	③ケア・援助論	4時間	呼吸障害の理解と肺理学療法	呼吸障害のある障害児者の観察アセスメントを学び、安楽な呼吸のための効果的なポジショニング、リラクゼーションの技術を習得する。	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸のメカニズムを理解し、呼吸障害の評価ができる 効果的なポジショニング、リラクゼーションについて理解し、実践することができる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸のメカニズムを理解し、呼吸障害の評価のポイントについて 効果的なポジショニング、リラクゼーションについて 	
3日目	③ケア・援助論	3時間	呼吸障害の看護について	呼吸障害に対する観察ポイント・看護について理解する	<ul style="list-style-type: none"> 呼吸障害に対する観察ポイントが理解できる ネブライザーや在宅酸素吸入器などの使用方法が理解できる 安楽に呼吸するための援助方法が理解できる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器のアラームへの対処方法などについて 気管切開部への対応について ネブライザーや在宅酸素吸入時の注意点について 吸引の際の注意点について 	
		1時間	人工呼吸器の基礎	人工呼吸器についての基本的知識と、安全な人工呼吸器管理に必要な知識を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器の原理が理解できる 人工呼吸器管理中の注意点、看護について理解できる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 人工呼吸器の原理について 人工呼吸器管理中の注意点、看護について 	
	④地域で活動する他職種について	1時間	在宅生活を支える制度や社会資源について	在宅生活を支える制度やサービスを理解し、ケアに活用する方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 療育施設(医療型障害児入所施設・外来のみの療育センター)の役割・機能を理解できる 訪問看護師の役割について理解できる 障害者総合支援法とサービスについて理解できる 小児の在宅療養を支援する制度について理解できる 地域社会の資源の活用について検討できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 療育施設(医療型障害児入所施設・外来のみの療育センター)の役割・機能について 訪問看護師の役割について(家族とのかかわりについて重点を置く) 利用者や家族を支えている関係機関の概要はあったほうが良い。学校や教育にも関連する。 小児の在宅療養を支援する制度について(職種や制度の内容) 	
		1時間	児童相談所の機能と役割について	児童相談所の機能・役割を学び、小児、障害児者の虐待がおこる背景や関わりの実際を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所の機能・役割がわかる 小児虐待に対する児童相談所の関わりが理解できる 小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所の機能・役割について 小児虐待に対する児童相談所の関わりについて 小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて 	
⑤施設等でのケアの実際	1日	診療所におけるケアの実際を学ぶ	小児在宅医療を支える地域医療の実際を学ぶ	診療所において見学実習				
	1日	NICUにおける実際のケアを学ぶ	NICUの機能・役割を理解し、NICUにおける看護の実際を学ぶ	NICUにおいて見学実習				
	1日	医療型入所施設・療養介護における実際のケアを学ぶ	入所施設の機能・役割を理解し、施設における看護の実際を学ぶ	入所施設において見学実習	<ul style="list-style-type: none"> 同行訪問、同行見学を実施する 訪問研修、見学時間などは、各施設で調整する 各施設でオリエンテーションを受ける(各施設の役割、機能、従事する職員数、地域の特性、契約利用者の状況などの講義を受ける) 			
	2日	訪問看護の実際を学ぶ	小児訪問看護の機能・役割を理解し、家庭におけるケアの実際を学ぶ	訪問看護ステーションにおいて見学実習				
	1日	特別支援学校における実際のケアを学ぶ	特別支援学校の機能・役割を理解し、学びの場における看護の実際を学ぶ	特別支援学校において見学実習				
	1日	通所施設における実際のケアを学ぶ	通所施設の機能・役割を理解し、日中活動の場における看護の実際を学ぶ	通所施設において見学実習				

(その他)

・実際に関わっている訪問看護師の話や映像・スライド等が効果的。

小児訪問看護研修プログラム：スペシャリストを目指そう（スキルアップ編）「食べること」

	カテゴリー	時間	講義名	目的	到達目標	学習方法	具体的な内容	
							講義	演習等
1 目 目	①重症心身障害・小児医療概論	2時間	重症心身障害児医療の歴史・重症心身障害児の概念・診断	重症心身障害児医療の歴史、概念、定義を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害児医療の歴史の変遷がわかる 重症心身障害児の概念が理解できる 重症心身障害児の診断(大島分類など)が理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害児の医療の歴史の変遷について 重症心身障害児の概念 重症心身障害児の診断(大島分類について) 	
		2時間	消化器疾患と栄養障害について	栄養障害が発生する消化器の病態について理解し、それらに対する援助方法がわかる	<ul style="list-style-type: none"> 消化のメカニズムを理解する 消化器疾患の病態を理解する 消化器疾患への治療方法について理解する 栄養のメカニズムを理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 消化のメカニズムについて 消化器疾患の病態について 消化器疾患への治療方法について 栄養のメカニズムについて 	
		2時間	摂食嚥下障害について学ぶ	摂食嚥下障害の病態生理について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 摂食嚥下のメカニズム、解剖生理が理解できる 摂食嚥下障害の原因、病態が理解できる 摂食嚥下障害の治療・対応方法が理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 摂食嚥下のメカニズム、解剖生理について 摂食嚥下障害の原因、病態について 摂食嚥下障害の治療・対応方法について 	
2 目 目	②医療・看護の知識各論	2時間	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像の理解と対応	重症心身障害児者の原因となる疾患・状態像を理解し、その対応、かかわりについて学びを深める。	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害児者の原因となる疾患、状態像と合併症について理解できる 重症心身障害児の状態像に対応した治療方法やかかわりについて理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 重症心身障害の原因となる疾患の合併症や治療について(出生前・出生時から新生時期・新生児期から18歳までの時期に分けた原因) 重症心身障害となる疾患をもつ子どもの成長発達の実際と対応について(事例をまじえて) 	
		1時間	排便障害について学ぶ	排便のメカニズムを理解し、排便障害の治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 排便のメカニズムが理解できる 排便障害の病態が理解できる 排便障害への治療方法が理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 排便のメカニズムについて 排便障害の病態について 排便障害への治療方法について 	
		1時間	排尿障害について学ぶ	排尿のメカニズムを理解し、排尿障害の治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 排尿のメカニズムが理解できる 排尿障害の病態が理解できる 排尿障害への治療方法が理解できる 排尿障害の援助方法について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 排尿のメカニズムについて 排尿障害の病態について 排尿障害への治療方法について 排尿障害の援助方法について 	
	④地域で活動する他職種について	2時間	相談支援と連携	相談支援の役割・機能について理解し、適切に制度を活用できるように学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援の役割・機能について理解する 相談支援員の役割・機能について理解する 相談支援員と連携するための方策を理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 障害福祉サービス等を申請した障害者(児)について、サービス等利用計画の作成、及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し(モニタリング)、計画相談支援給付費又は障害児相談支援給付費の支給について 子どもや家族がどのように病気や障害などを乗り越える力を持っているのか、事例を交えて説明 	
3 目 目	③ケア・援助論	3時間	摂食嚥下障害のある患者への援助方法	摂食嚥下障害がある利用者への援助方法を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 摂食嚥下障害がある利用者の摂食介助時の注意点が理解できる 摂食嚥下障害がある利用者の摂食介助を演習できる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 摂食嚥下障害がある利用者の摂食介助時の注意点について 	
		3時間	口腔衛生について	良好な口腔衛生を維持するための援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 口腔の解剖生理と機能について理解できる 清潔を保つ口腔ケアの方法がわかる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 口腔の解剖生理と機能について 清潔を保つ口腔ケアの方法と注意点について 	
⑤施設等でのケアの実際	1日	診療所におけるケアの実際を学ぶ	小児在宅医療を支える地域医療の実際を学ぶ	診療所において見学実習				
	1日	NICUにおける実際のケアを学ぶ	NICUの機能・役割を理解し、NICUにおける看護の実際を学ぶ	NICUにおいて見学実習				
	1日	医療型入所施設・療養介護における実際のケアを学ぶ	入所施設の機能・役割を理解し、施設における看護の実際を学ぶ	入所施設において見学実習	<ul style="list-style-type: none"> 同行訪問、同行見学を実施する 訪問研修、見学時間などは、各施設で調整する 各施設でオリエンテーションを受ける(各施設の役割、機能、従事する職員数、地域の特性、契約利用者の状況などの講義を受ける) 			
	2日	訪問看護の実際を学ぶ	小児訪問看護の機能・役割を理解し、家庭におけるケアの実際を学ぶ	訪問看護ステーションにおいて見学実習				
	1日	特別支援学校における実際のケアを学ぶ	特別支援学校の機能・役割を理解し、学びの場における看護の実際を学ぶ	特別支援学校において見学実習				
	1日	通所施設における実際のケアを学ぶ	通所施設の機能・役割を理解し、日中活動の場における看護の実際を学ぶ	通所施設において見学実習				

小児訪問看護研修プログラム：スペシャリストを目指そう（スキルアップ編）「活動すること」



全国訪問看護事業協会

日次	カテゴリー	時間	講義名	目的	到達目標	学習方法	具体的な内容	
							講義	演習等
1日目	①重症心身障害・小児医療概論	3時間	最近の小児医療・重症心身障害児の医療・看護の動向	小児医療・重症心身障害児医療・看護の動向と訪問看護の必要性を理解し、子どもと家族をとりまく現状の課題について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもをとりまく医療と看護の動向、環境について理解できる 重症心身障害児の医療について理解できる 小児訪問看護における看護の課題を検討できる 	講義・演習（ディスカッション）	<ul style="list-style-type: none"> 小児医療の現状・課題とは 医療的ケアとは(概念・状態像など) 小児医療における重症心身障害児の医療の現状と課題 重症心身障害児の高齢化と移行期ケアについて 小児医療で活用できる医療費制度について(政策や取り組みなどを含む) 	小児訪問看護における看護の課題についてディスカッションをする。各自のステーションあるいは、訪問看護師が抱える小児訪問看護の知識や技術などに十分でない状況があれば、それらを提示しながら話し合いを進行する。
	②医療・看護の知識各論	1時間	耳、鼻の機能・耳鼻科疾患について学ぶ	耳、鼻の機能、耳鼻科疾患について理解し、治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 耳、鼻の機能を理解する 耳鼻科疾患について理解する 耳鼻科疾患の治療方法について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 耳、鼻の機能について 耳鼻科疾患について 耳鼻科疾患の治療方法について 	
		1時間	眼の機能・眼科疾患について学ぶ	眼の機能、眼科疾患について理解し、治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> 眼の機能を理解する 眼科疾患について理解する 眼科疾患の治療方法について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 眼の機能について 眼科疾患について 眼科疾患の治療方法について 	
1時間	睡眠障害について	睡眠のメカニズムを理解し、睡眠障害の原因、援助方法について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠のメカニズムについて理解する 睡眠障害のメカニズムについて理解する 睡眠障害の治療について理解する 睡眠障害への援助方法について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠のメカニズムについて 睡眠障害のメカニズムについて 睡眠障害の治療について 睡眠障害への援助方法について 			
2日目	③ケア・援助論	4時間	小児リハビリテーション	子どもの身体の特徴をふまえたリハビリテーション内容について理解し、看護師が実施できる内容について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 筋緊張のケア(リラクゼーション、ポジショニング等)を理解できる ROMエクササイズの内容が理解できる 	講義・演習	<ul style="list-style-type: none"> 筋緊張のケア(リラクゼーション、ポジショニング等)について ROMエクササイズの内容について 	
	④地域で活動する他職種について	2時間	福祉用具	小児に特徴的な福祉用具の機能について理解し、正しく使用ができるよう注意点を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具の特徴について理解する 用具を装着する際の注意点について理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 福祉用具の特徴について(おとなが使用する用具とは違いがわかる座位保持やバギーなど) 用具を装着する際の注意点について 	
3日目	②医療・看護の知識各論	2時間	てんかん発作について	てんかん発作の病態と治療について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> てんかんの原因、診断、治療について理解する てんかん発作の観察ポイントについて理解する てんかん発作を予防するための日常生活管理について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> てんかんの原因、診断、治療について てんかん発作の観察ポイントについて てんかん発作を予防するための日常生活管理について 	
		2時間	発達障害の理解と対応	小児の発達・生理学的変化を理解し、発達障害とその対応を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 発達障害の原因、分類が理解できる 発達障害を持つ子どもとその家族への適切な対応や、援助の方法がわかる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 発達障害とは、原因とメカニズムについて 発達障害がある子どもとその家族への対応について 	
	④地域で活動する他職種について	1時間	児童相談所の機能と役割について	児童相談所の機能・役割を学び、小児、障害児者の虐待がおこる背景や関わりの実際を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所の機能・役割がわかる 小児虐待に対する児童相談所の関わりが理解できる 小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所の機能・役割について 小児虐待に対する児童相談所の関わりについて 小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて 	
1時間		特別支援学校における看護の役割について	特別支援学校の機能・役割、学びの場で実践される医療的ケアの実際を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校の機能・役割について理解できる 学びの場で実践される医療的ケアの実際、看護職の役割について理解できる 	講義	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校の機能・役割について 学びの場で実践される医療的ケアの実際、看護職の役割について 		
⑤施設等でのケアの実際	1日	診療所におけるケアの実際を学ぶ	小児在宅医療を支える地域医療の実際を学ぶ	診療所において見学実習				
	1日	NICUにおける実際のケアを学ぶ	NICUの機能・役割を理解し、NICUにおける看護の実際を学ぶ	NICUにおいて見学実習				
	1日	医療型入所施設・療養介護における実際のケアを学ぶ	入所施設の機能・役割を理解し、施設における看護の実際を学ぶ	入所施設において見学実習	<ul style="list-style-type: none"> 同行訪問、同行見学を実施する 訪問研修、見学時間などは、各施設で調整する 各施設でオリエンテーションを受ける(各施設の役割、機能、従事する職員数、地域の特性、契約利用者の状況などの講義を受ける) 			
	2日	訪問看護の実際を学ぶ	小児訪問看護の機能・役割を理解し、家庭におけるケアの実際を学ぶ	訪問看護ステーションにおいて見学実習				
	1日	特別支援学校における実際のケアを学ぶ	特別支援学校の機能・役割を理解し、学びの場における看護の実際を学ぶ	特別支援学校において見学実習				
	1日	通所施設における実際のケアを学ぶ	通所施設の機能・役割を理解し、日中活動の場における看護の実際を学ぶ	通所施設において見学実習				

(その他)

・実際に関わっている訪問看護師の話や映像・スライド等が効果的。

小児訪問看護研修プログラム：スペシャリストを目指そう（スキルアップ編）「いのちを支える」



全国訪問看護事業協会

カテゴリー	時間	講義名	目的	到達目標	学習方法	具体的な内容	
						講義	演習等
③ケア・援助論	2時間	よりよく生き抜くための重症心身障害児者の看護	重症心身障害児者がよりよく生き抜くための看護について理解し、課題について検討する	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病により身体機能の危機的状態にある、および成長発達・加齢に伴い終末期に向う重症心身障害児者の病態が理解できる ・重症心身障害児者の治療の選択、家族の思いを理解することができる ・終末期に向かうあるいは終末期にある重症心身障害児者とその家族の支援について考えることができる 	講義 90分 GW 30分	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病により身体機能の危機的状態にある(幼少期の身体機能の未熟さによる症状や進行性疾患による症状や病態)、および成長発達・加齢に伴い身体機能の変化によって表出する症状の悪化(側弯などによる呼吸障害、嚥下機能の低下による誤嚥性肺炎の繰り返し)などの重症心身障害児者の病態について ・重症心身障害児者の治療の選択、家族の思いについて ・終末期に向かうあるいは終末期にある重症心身障害児者とその家族の看護(痛みのケア・呼吸を安楽にするケア・家族と共に過ごすためのケア・家族への予後の説明など事例を交えた解説) 	グループワークはどうするか？実施するならば、講義時間に+30分程度？？アウトブレイクルームの機能を使い、＜体験や講義内容から考えたことを共有する＞
	4時間	家族の思いに寄り添う看護	疾病や障害をもつ小児を支える家族の現状を理解し、支援のありかたを学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病や障害をもつ子どもの家族及び介護者の思いがわかる ・重症心身障害児者の家族の理解を深め、支援について検討できる ・悲嘆の過程について理解する ・家族の障害受容に対する支援方法について理解する 	講義・演習(ディスカッション)	<ul style="list-style-type: none"> ・疾病や障害をもつ子どもの家族及び介護者の思いがわかる(主たる介護者となる家族の思いの背景が理解できるように、事例を交えて説明) ・重症心身障害児者の家族の理解を深め、支援について検討できるようにするために、ロールプレイを実施し、その後、ディスカッションをする ・悲嘆の過程について ・家族の障害受容に対する支援方法について、事例を交えて説明 	
2日目	3時間	小児がんについて	子どもに特徴的ながんの症状、治療に沿った援助方法を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに特徴的ながんについて理解する ・がんの治療方法について理解する ・がん罹患している子どもの日常生活の注意点について理解する 	講義	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに特徴的ながんについて ・がんの治療方法について ・がん罹患している子どもの日常生活の注意点について 	
	3時間	急変時の対応	小児のBLS技術を学び、在宅における緊急時の対応方法を、具体的にイメージ化できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・小児のBLS技術が実践できる ・小児の緊急時の対応について具体的にイメージできる 	講義・演習(2時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・小児のBLS技術が実践できるように演習を実施する ・小児の緊急時の対応について具体的にイメージできるように事例を交え、ポイントを説明 	
3日目	2時間	他職種の理解とチーム医療について	他職種の役割と機能を理解し、チームで支援をするために必要な方策について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種の役割と機能について理解する ・他職種との連携について理解する ・チームで支援する際の看護師の役割について検討できる 	講義・演習(ディスカッション・ロールプレイなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種の役割と機能について ・他職種との連携について ・チームで支援する際の看護師の役割について検討する(他の医療者から、訪問看護師がどのような役割や機能を持っていると考えられているのか) 	チームで支援する際の看護師の役割について、それぞれの経験を踏まえ、考える。チームワークが上手くいった事例や上手くいかなかった事例をもとに、看護師はどのような役割を持つのか、どのような機能を果たすのかを考える。
	3時間	子どもの権利と倫理のかかわり	子どもの権利を理解し、倫理的な関わりについて学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利を理解する ・倫理的な関わりについて考えることができる 	講義・演習(ディスカッション)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法における子どもの権利について ・子どもの権利条約について ・倫理の概念 ・看護協会における倫理指針について ・日常のケア場面における倫理的配慮・ケアを事例を示す 	看護場面における子どもへの倫理的な配慮についてディスカッションをする。例えば、「治療についての意思決定」「ケア時のプライバシーの保護」「ケア提供時の同意」などについて、考える。
⑤施設等でのケアの実際	1日	診療所におけるケアの実際を学ぶ	小児在宅医療を支える地域医療の実際を学ぶ	診療所において見学実習	<ul style="list-style-type: none"> ・同行訪問、同行見学を実施する ・訪問研修、見学時間などは、各施設で調整する ・各施設でオリエンテーションを受ける(各施設の役割、機能、従事する職員数、地域の特性、契約利用者の状況などの講義を受ける) 		
	1日	NICUにおける実際のケアを学ぶ	NICUの機能・役割を理解し、NICUにおける看護の実際を学ぶ	NICUにおいて見学実習			
	1日	医療型入所施設・療養介護における実際のケアを学ぶ	入所施設の機能・役割を理解し、施設における看護の実際を学ぶ	入所施設において見学実習			
	2日	訪問看護の実際を学ぶ	小児訪問看護の機能・役割を理解し、家庭におけるケアの実際を学ぶ	訪問看護ステーションにおいて見学実習			
	1日	特別支援学校における実際のケアを学ぶ	特別支援学校の機能・役割を理解し、学びの場における看護の実際を学ぶ	特別支援学校において見学実習			
	1日	通所施設における実際のケアを学ぶ	通所施設の機能・役割を理解し、日中活動の場における看護の実際を学ぶ	通所施設において見学実習			

(その他)

・実際に関わっている訪問看護師の話や映像・スライド等が効果的。